

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号686

発生場所	廊下・階段	精神・意識障害の有無	リスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
発生場所（その他）		無	
関連したもの	ドア	発生内容の分類 転倒	

発生内容

防火扉との接触による転倒

概要

外来化学療法を受けられた患者が、1階エレベーターホール前を会計のため外来フロアーに向かって歩行していた。その時、2階の階段から駆け下りてきた小児（小学3年生）が防火扉に衝突する形で降りてきて、防火扉を勢いよく押したため、空いた扉と患者の右半身が接触し、倒れた。患者は骨折等の所見はなかったが、疼痛が増強したため経過観察のため入院となった。

要因

小児科外来横の階段で、小児が頻繁に使用する場所であった。小児の目線での注意喚起がされていなかった。外来フロアー近くのエレベーターホールで、混雑する場所であった。

対策

防火扉に注意喚起文書を表示した。子供の目線でも見える高さにも表示を行った。

参照

